

第3章 地域及び公共交通の現状と課題

3-1 地域の概況

(1) 白糠町の位置及び特性

白糠町は、釧路管内の西部に位置し、東西へ飛び地になった釧路市に挟まれ、北は浦幌町、本別町及び足寄町に接し、南は太平洋に面しています。

総面積は 773.13 km²で、東西に 38.6 km、南北に 50.5 kmと南北に長い地形であり、「阿寒富士」を頂点にして山地と丘陵地が連なり、起伏の多い傾斜線から沿岸に平野状となっています。

交通網は、道東自動車道が釧路市まで開通し、道央圏をはじめ道内の各主要都市との間で高速交通ネットワークが形成されています。道東圏の拠点都市である釧路市と帯広市、更には、道央圏とを結ぶ幹線道路で市街地の中心を走る国道 38 号をはじめ、国道 38 号に沿って JR 根室本線があり、海岸沿いに市街地を形成しています。

産業は、農業・林業・漁業・商工業が盛んであり、道東に多い冷涼で日照時間が長い気候を活かし、町内には釧路市とともに「釧路・白糠次世代エネルギー特区」として再生可能エネルギーの発電所や、木質バイオマス発電施設が集積しています。

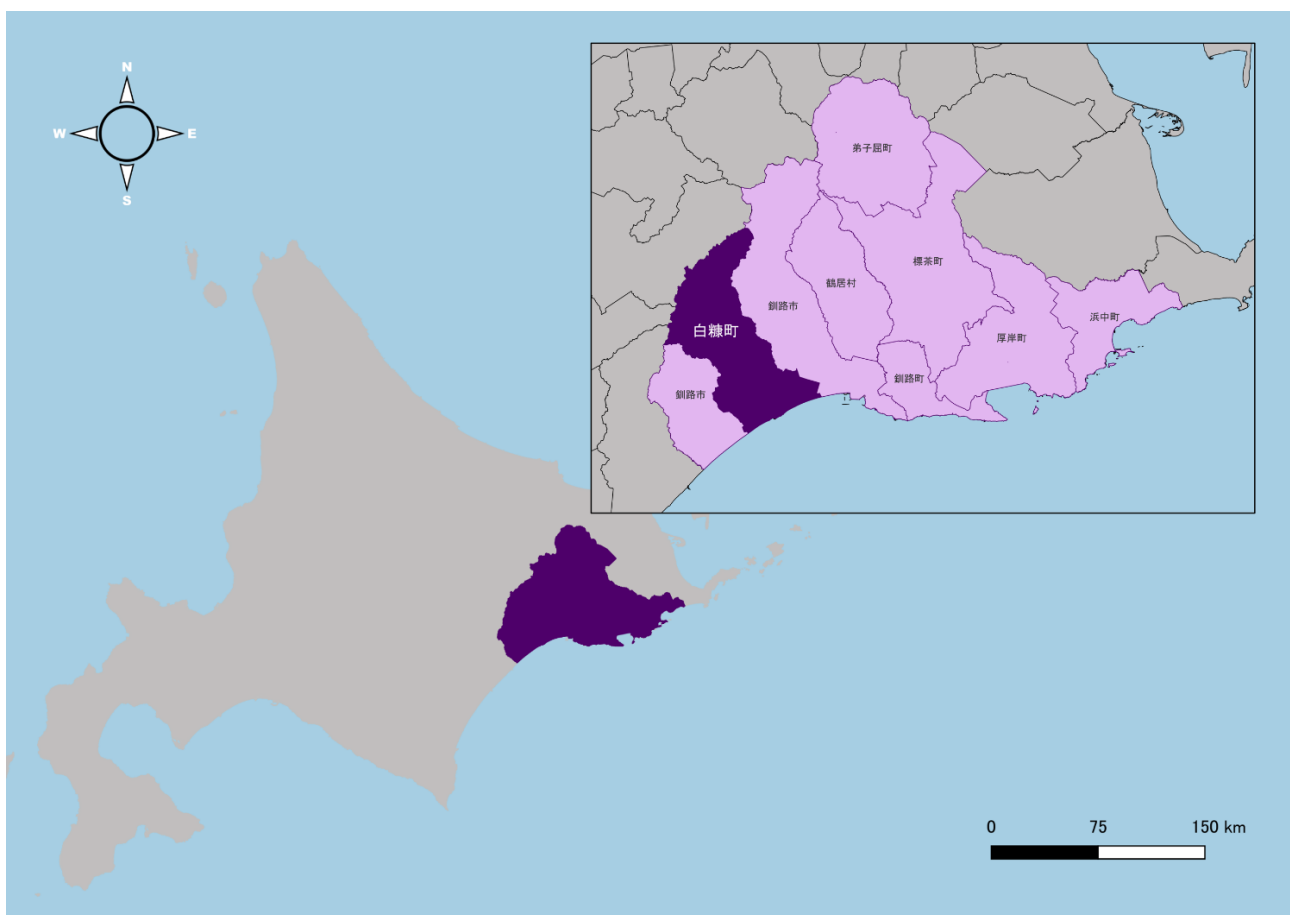
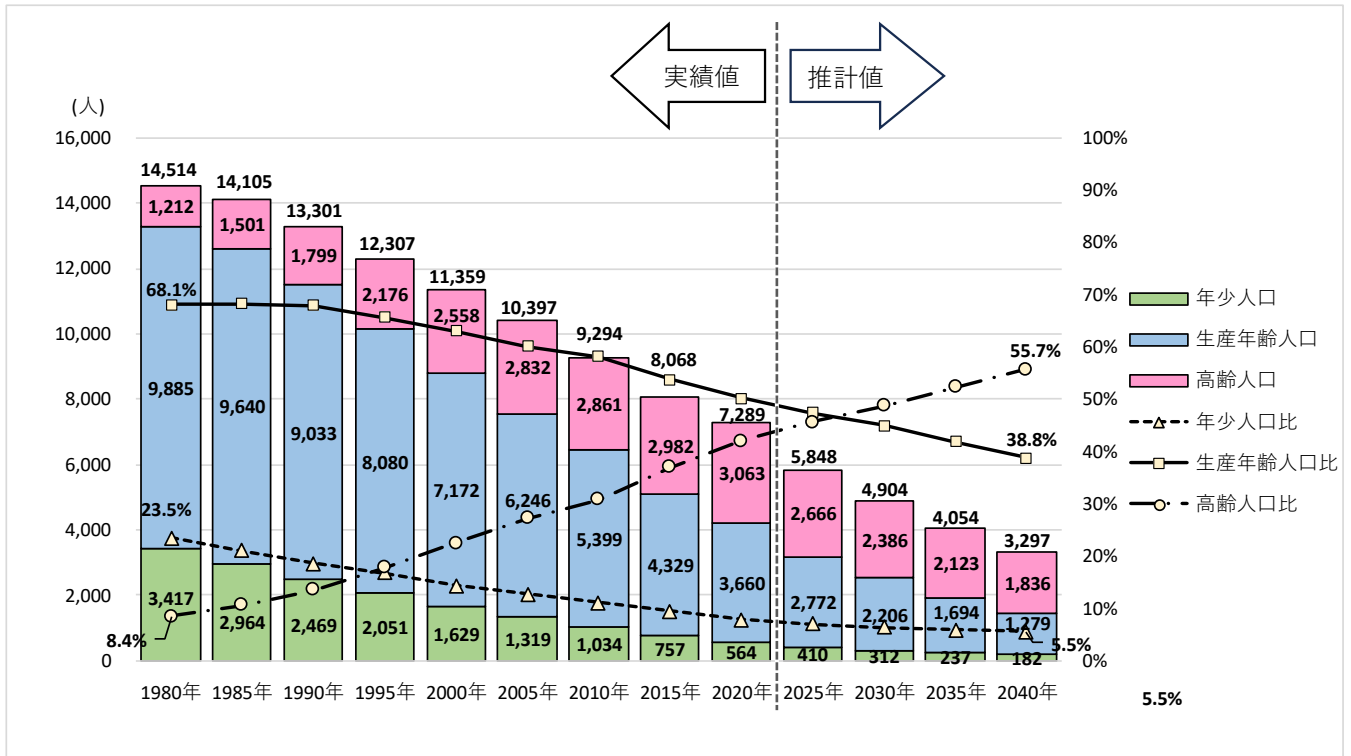


図 3-1 白糠町の位置

(2) 人口と高齢化の推移

白糠町の人口は、1980年をピークに年々減少しており、現時点では1980年の半分程度までに減少し、2030年には1980年の3割程度まで人口が減少すると推計されます。

また、高齢人口が大きく減少せず推移することで、運転免許証の自主返納の増加が見込まれます。運転免許証を自主返納された方や、運転に不安がある方への移動手段の確保に向けた施策が重要となります。



出所 国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所

図 3-2 将来人口推計（年齢3区分別）

■人口分布

白糠町の人口分布を見ると、白糠、庶路・西庶路市街地に人口の大部分が集中していることが読み取れます。

・白糠町全体図

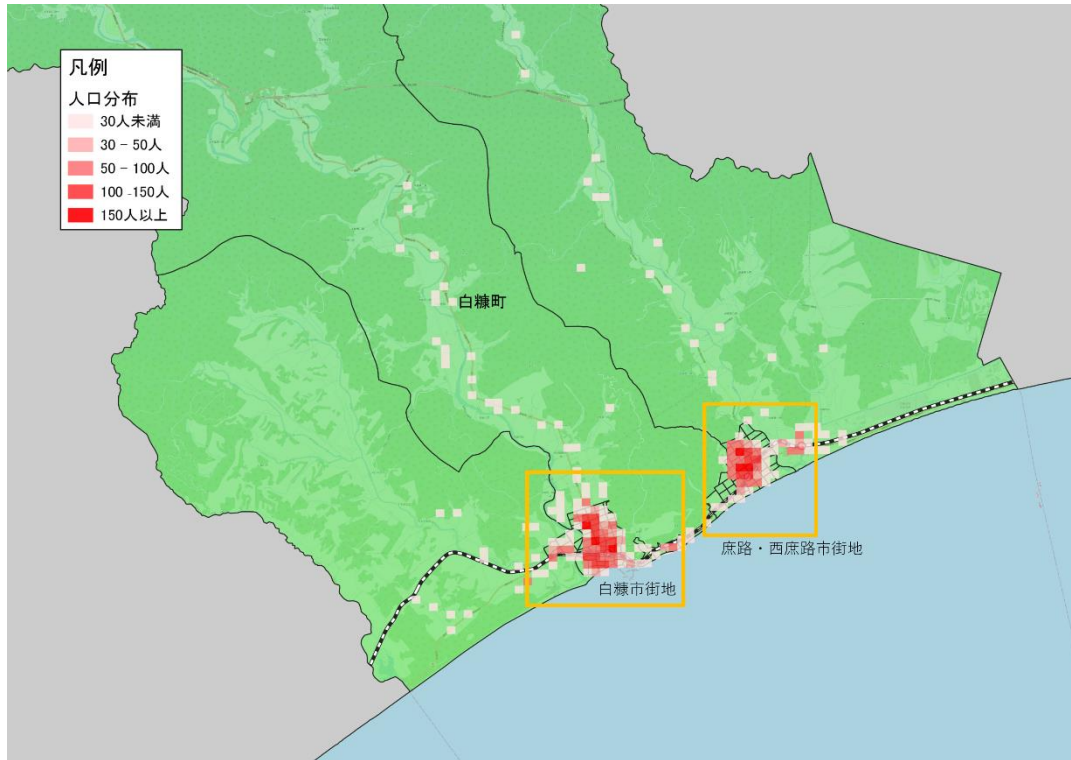


図 3-3 白糠町の人口分布

・白糠、庶路・西庶路市街地拡大図

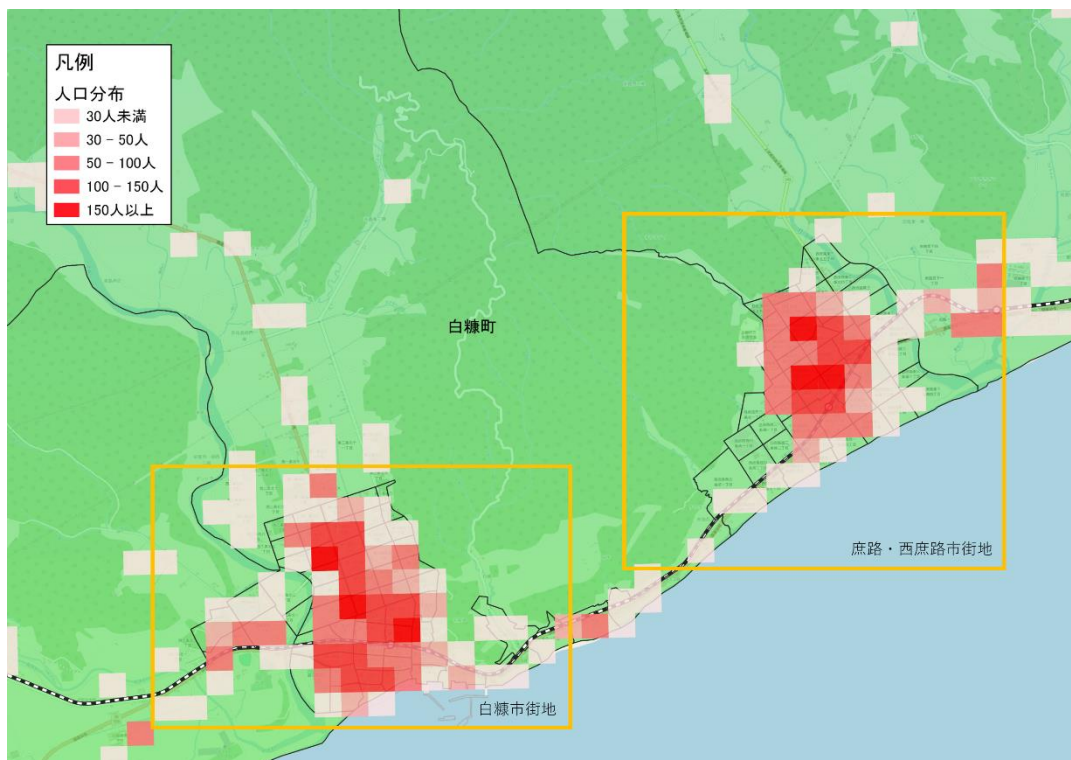


図 3-4 白糠町の人口分布（市街地エリア）

■ 高齢者人口分布

高齢者数分布においても、白糠、庶路・西庶路市街地に人口が集中しています。
一方、市街地から離れた交通不便地区においても高齢者の居住が確認できます。

・ 白糠町全体図

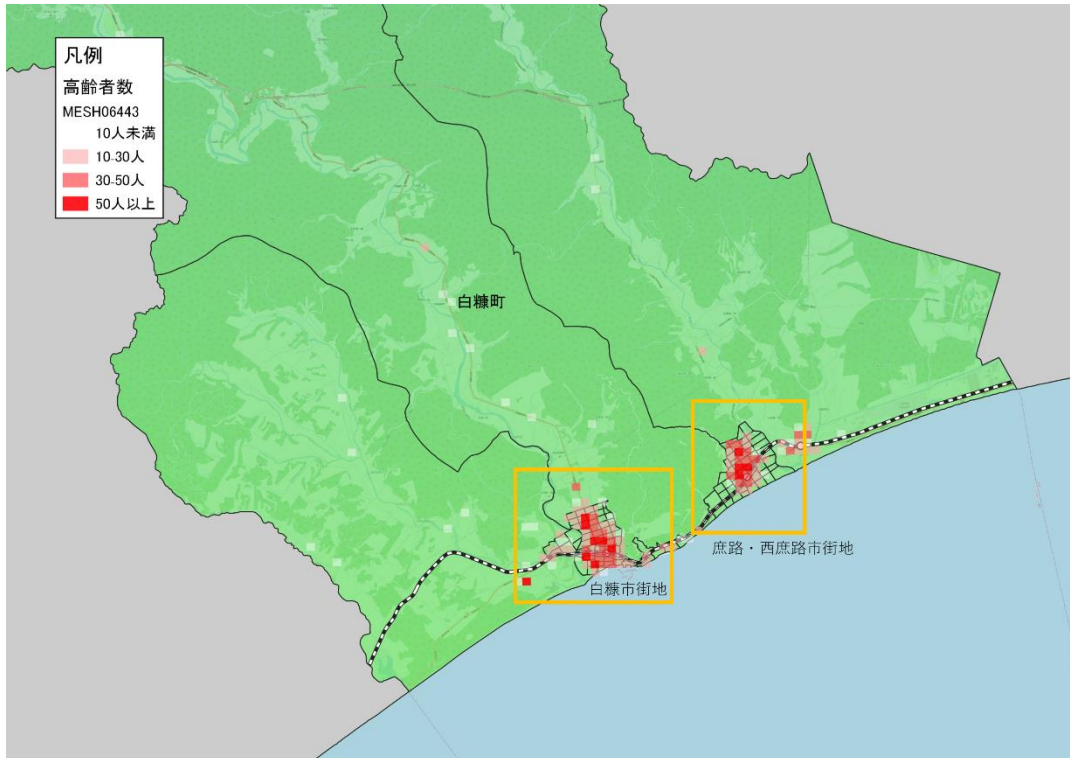


図 3-5 白糠町の高齢者人口分布

・ 白糠、庶路・西庶路市街地拡大図

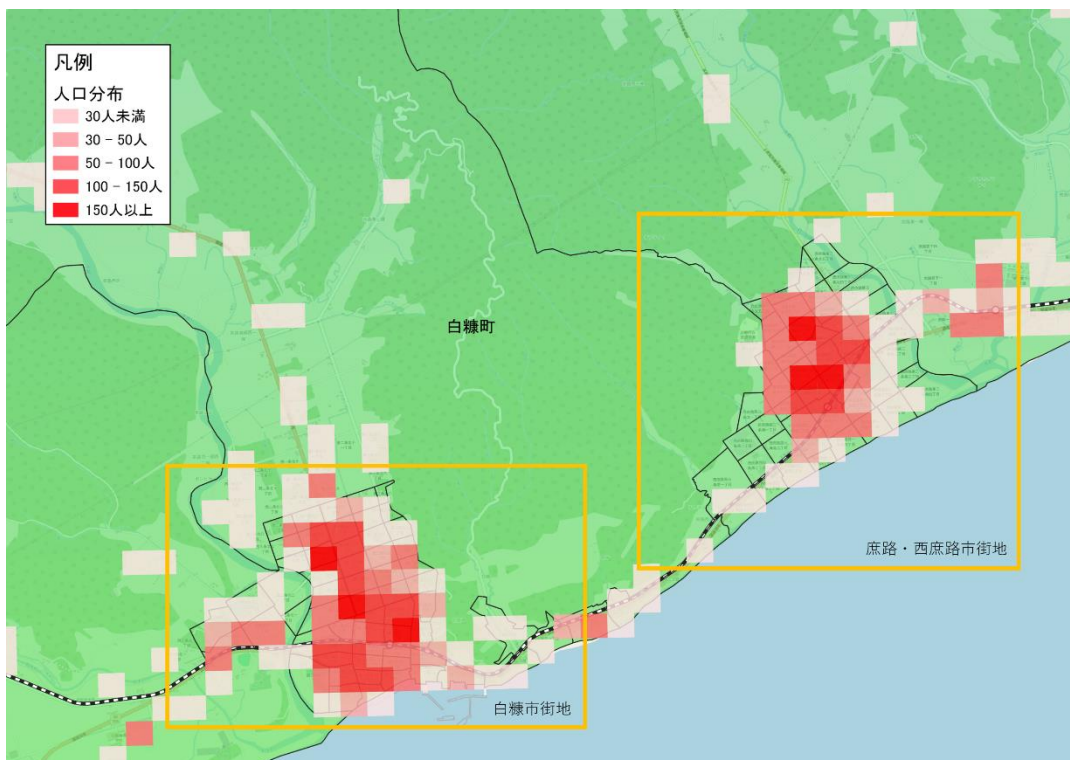
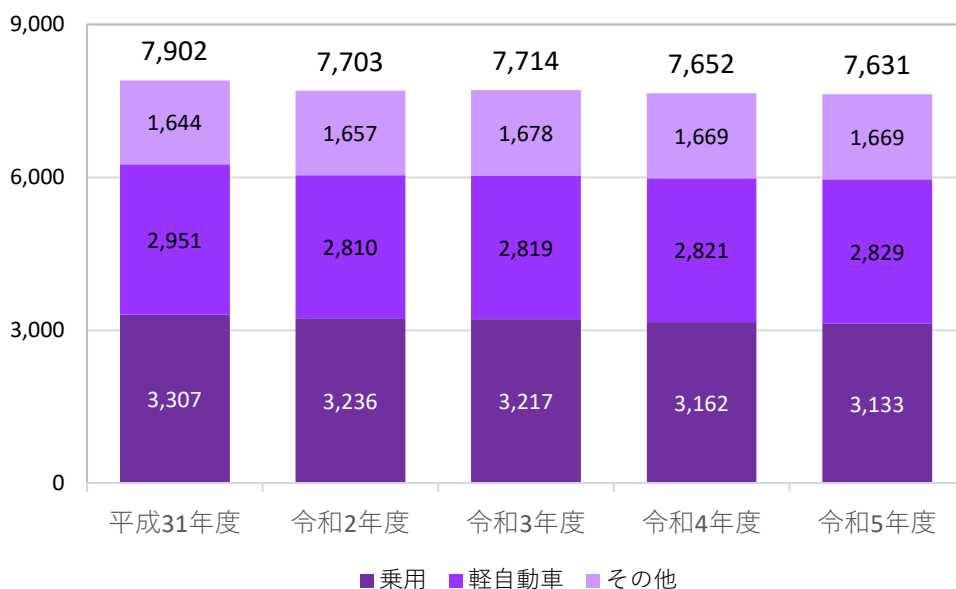


図 3-6 白糠町の高齢者人口分布（市街地エリア）

(3) 自動車保有台数の状況

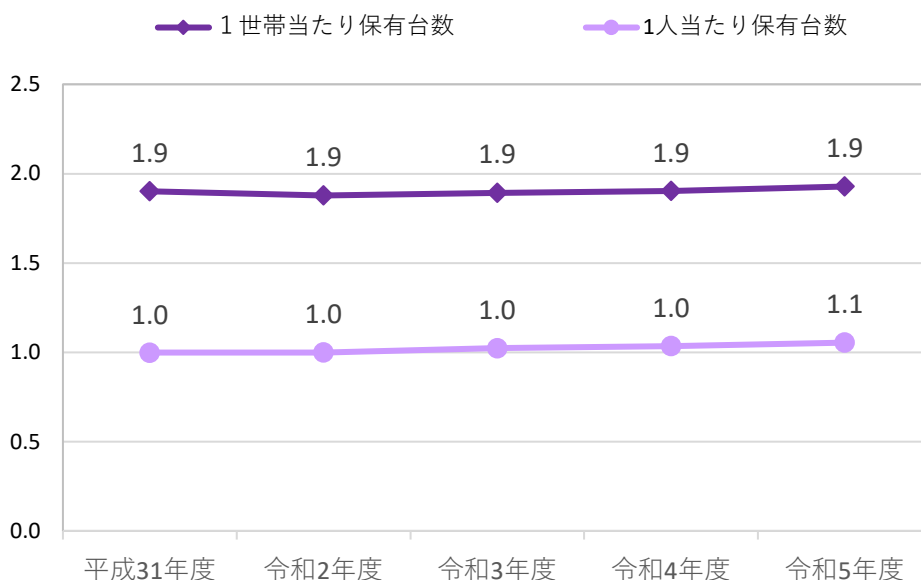
白糠町の自動車保有台数は、令和2年以降ほぼ横ばいの傾向にあります。

1世帯当たりの自動車(乗用車と軽自動車の合計)保有台数や1人当たり保有車両もほぼ横ばい傾向にあることから、白糠町においては、引き続き自動車が住民の重要な移動手段として活用されていることが推測されます。



出所 北海道運輸局「自動車に関する資料・統計」

図 3-7 自動車保有台数

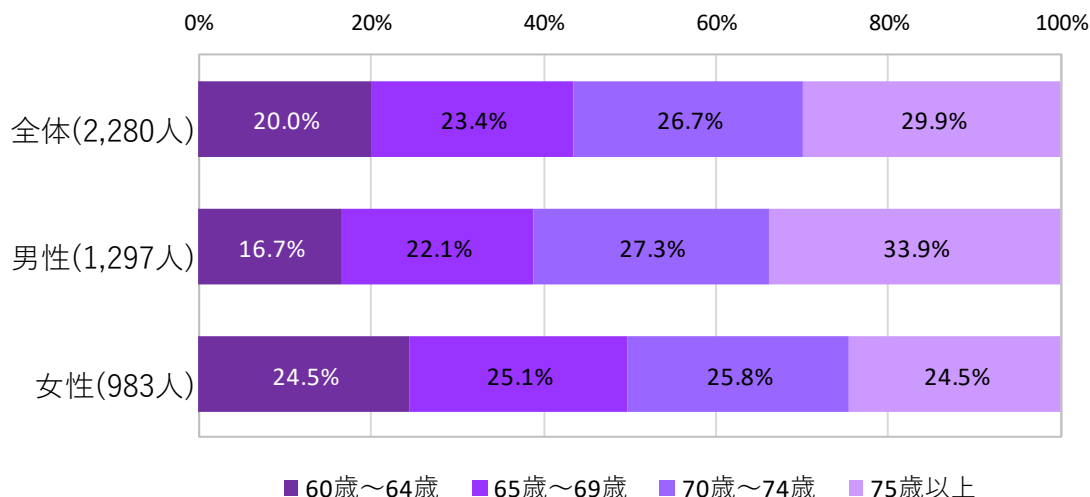


出所 北海道運輸局「自動車に関する資料・統計」を元に算出

図 3-8 1世帯当たりの保有台数

(4) 高齢者の自動車運転免許保有者数の状況

白糠町の60歳以上の自動車運転免許保有者数は、運転免許証の更新時に認知機能検査を受検する必要がある75歳以上の免許保有率が一定数あることがわかります。75歳以上の方が運転免許を自主返納したり、失効したりしても生活の足を確保することが重要となってきます。

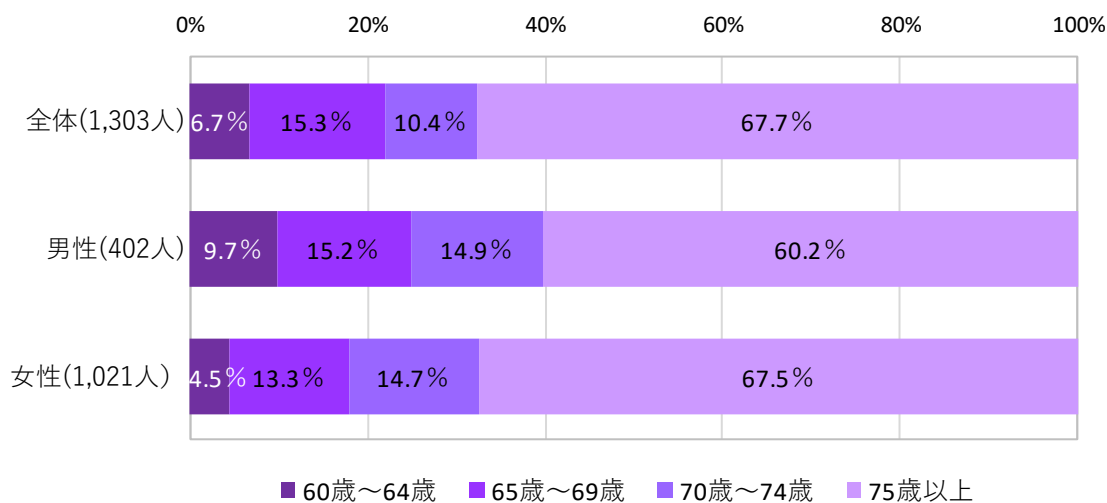


出所 釧路警察署データ（令和5年8月末現在）

図 3-9 高齢者の自動車運転免許保有者数

(5) 高齢者の自動車運転免許非保有者数の状況

白糠町の60歳以上の自動車運転免許非保有者数（推計）は、75歳以上の方が過半数を超えており、推計した人数では男性より女性のほうが多い傾向にあります。公共交通の取組においては高齢者が利用しやすいことを踏まえて検討を進めることが重要となってきます。



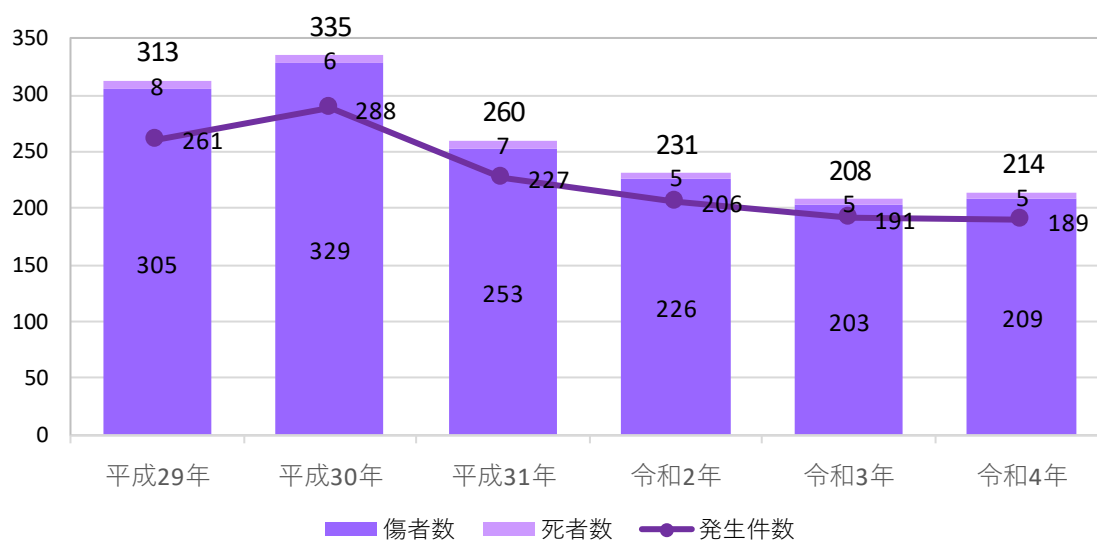
出所 釧路警察署データ（令和5年8月末現在）から推計

図 3-10 高齢者の自動車運転免許非保有者数

(6) 交通事故発生件数の状況

白糠町を管轄する釧路警察署管内で発生している交通事故件数は、平成29年度で261件の発生が、令和4年度では189件の発生と減少傾向である一方で、いまだに年間200件程度の交通事故が発生しており、さらなる交通安全対策の強化が必要となっています。

公共交通の面からの交通安全対策としては、自動車を運転せざるを得ない町民に対し、自動車以外の選択肢を提供することが重要であり、特に町の高齢化率も高まる中で、交通事故を起こしやすいとされる高齢者などをはじめ、町民が安心して移動できる環境整備を推進することが求められています。



出所 警察署別人身交通事故発生状況（北海道警察）

図 3-11 釧路警察署管内における交通事故発生件数・死傷者数

(7) 移動目的地となる施設の分布

移動目的地となる施設分布は、以下のようになっています。全体分布を見ると生活施設は市街地エリアに集中していることがわかります。

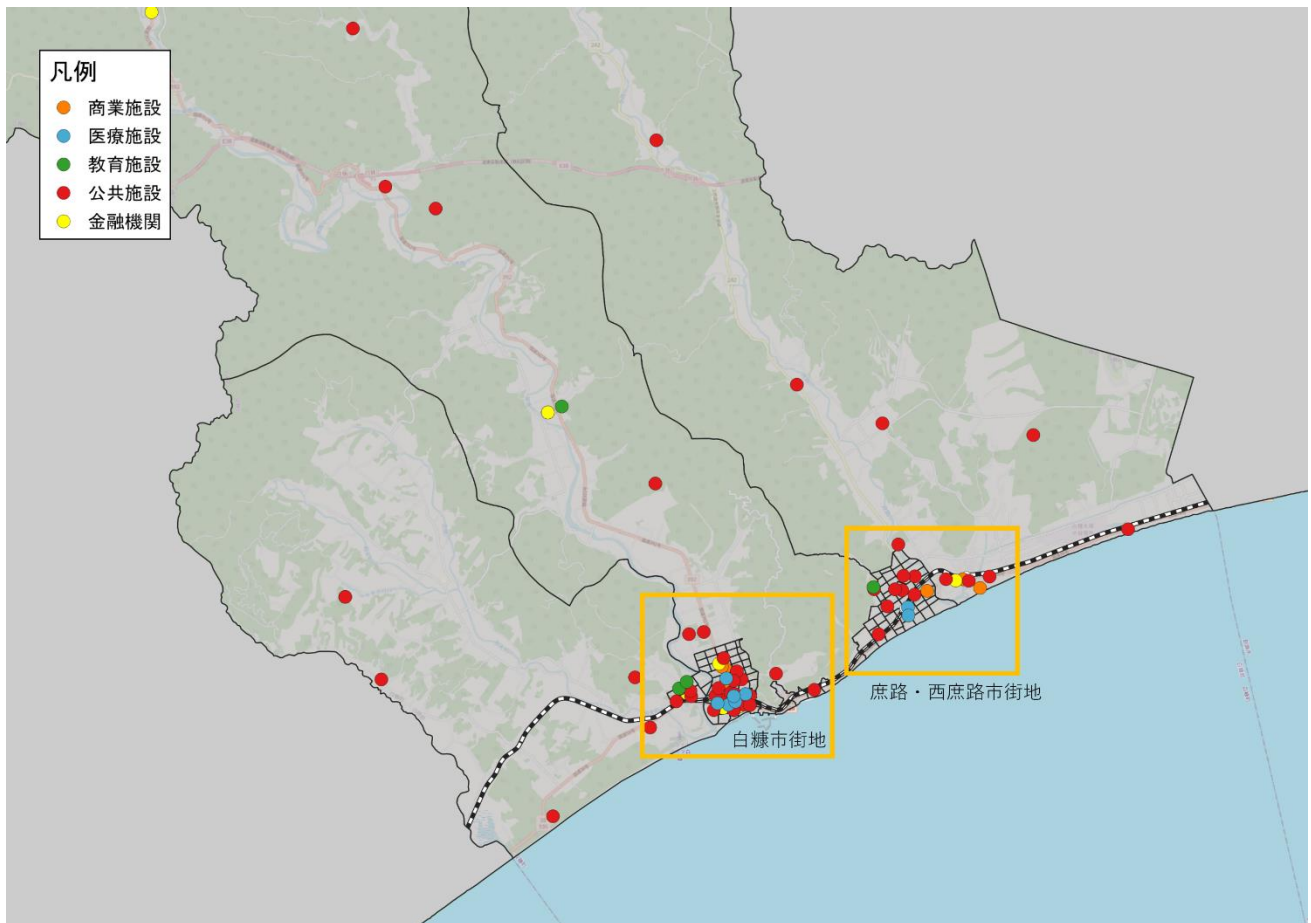


図 3-12 町の主要施設分布図



図 3-13 白糠市街地の医療施設分布図

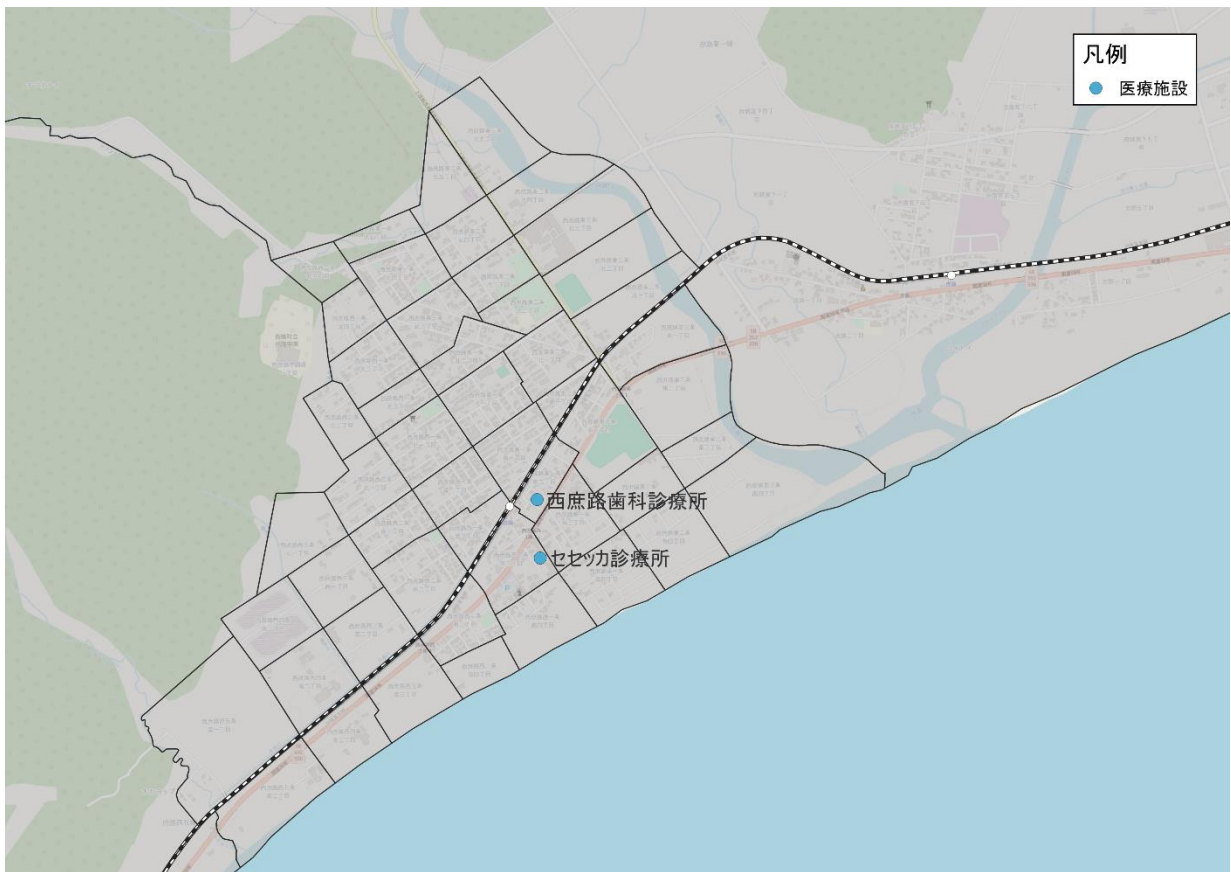


図 3-14 庶路・西庶路市街地の医療施設分布図

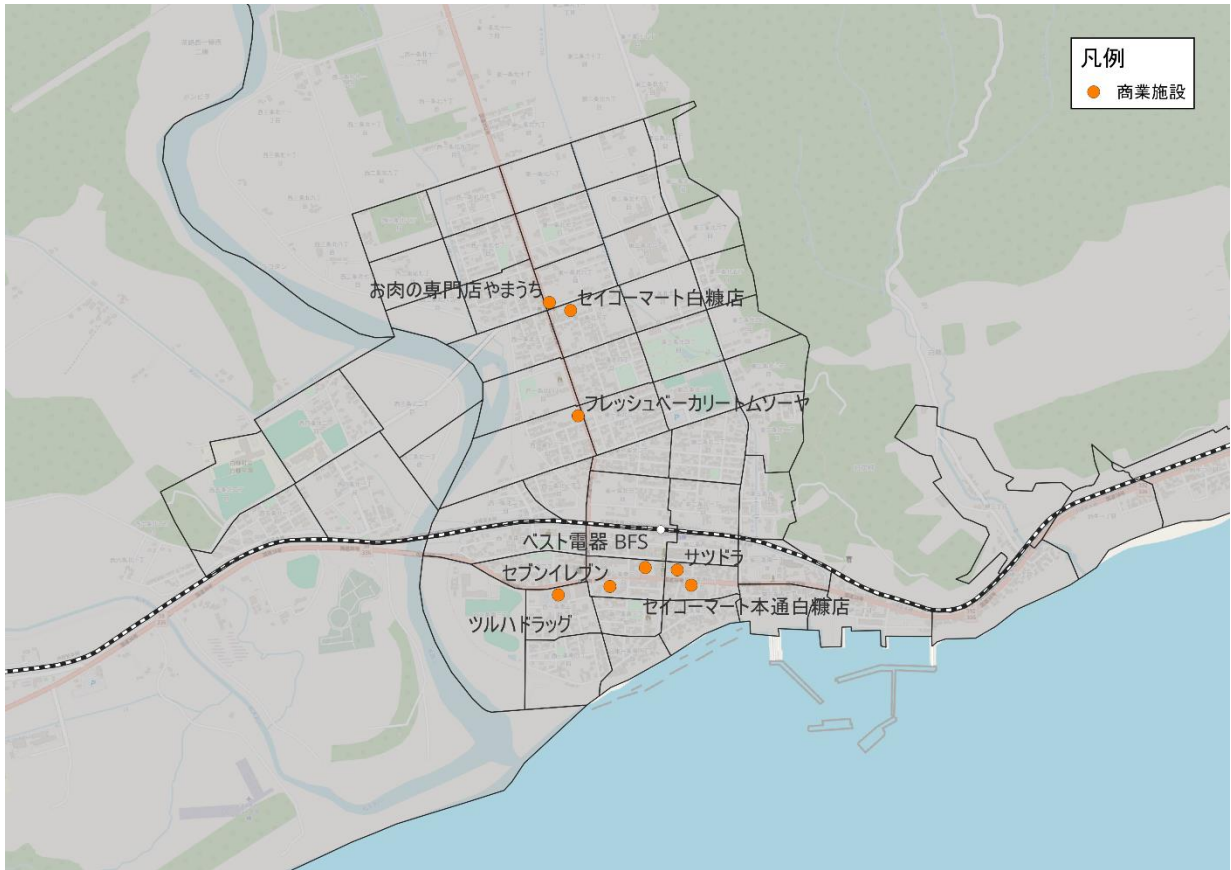


図 3-15 白糠市街地の商業施設分布図

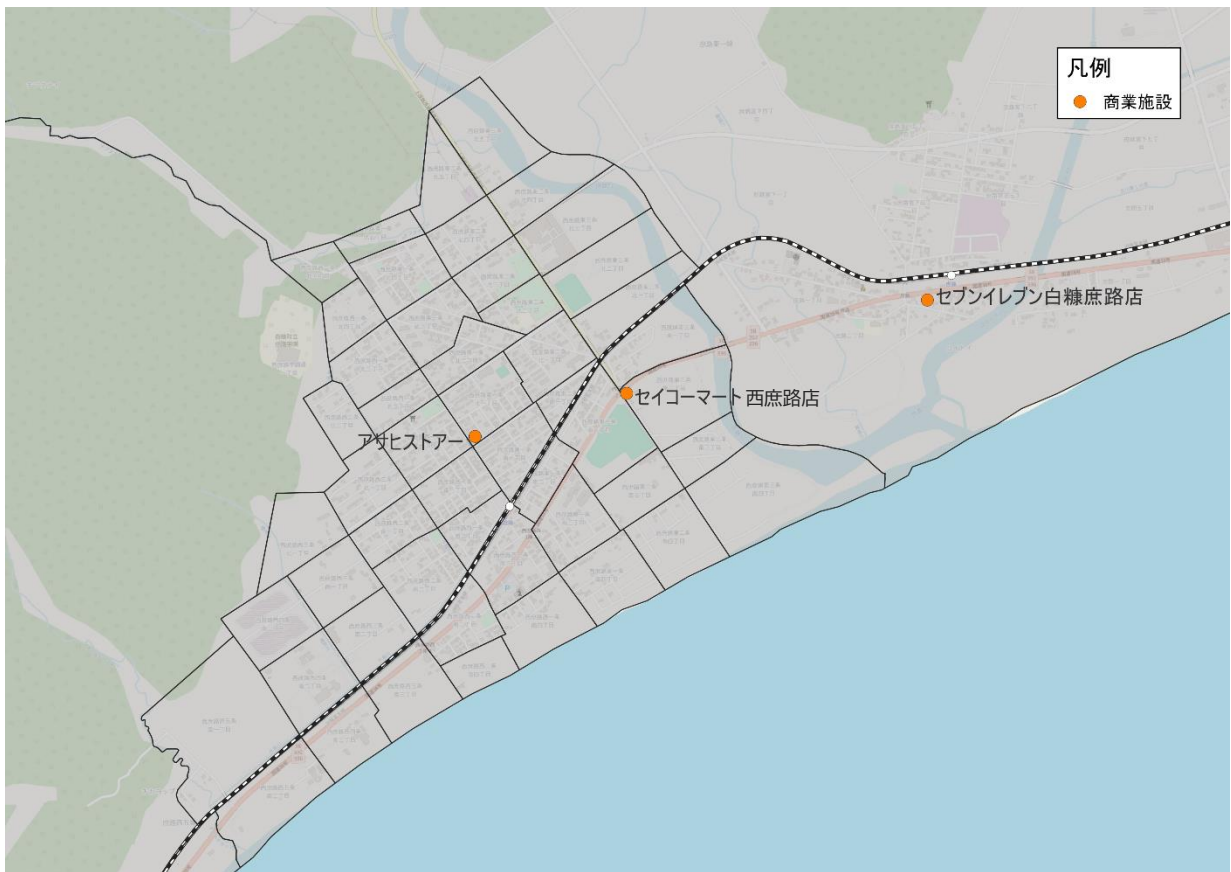


図 3-16 庶路・西庶路市街地の商業施設分布図

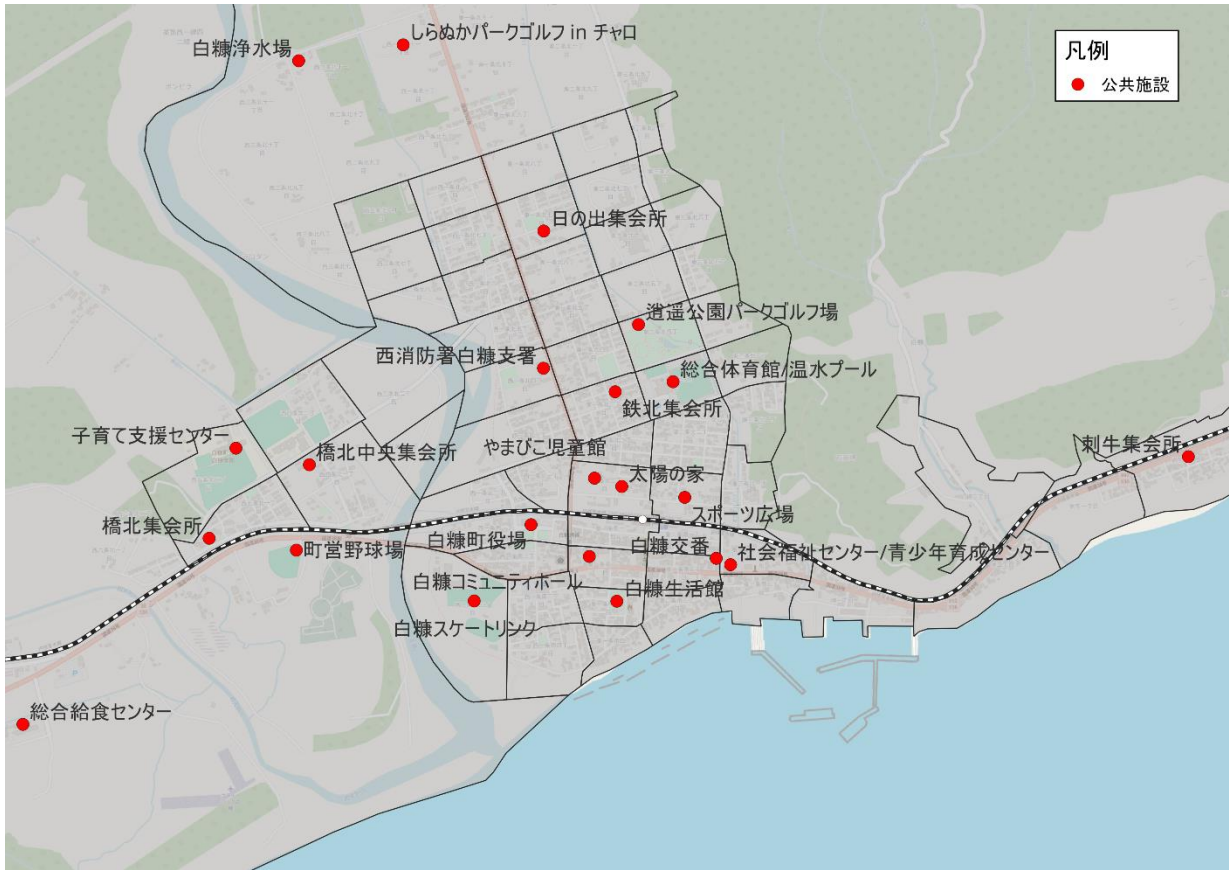


図 3-17 白糠市街地の公共施設分布図



図 3-18 庶路・西白糠市街地の公共施設分布図

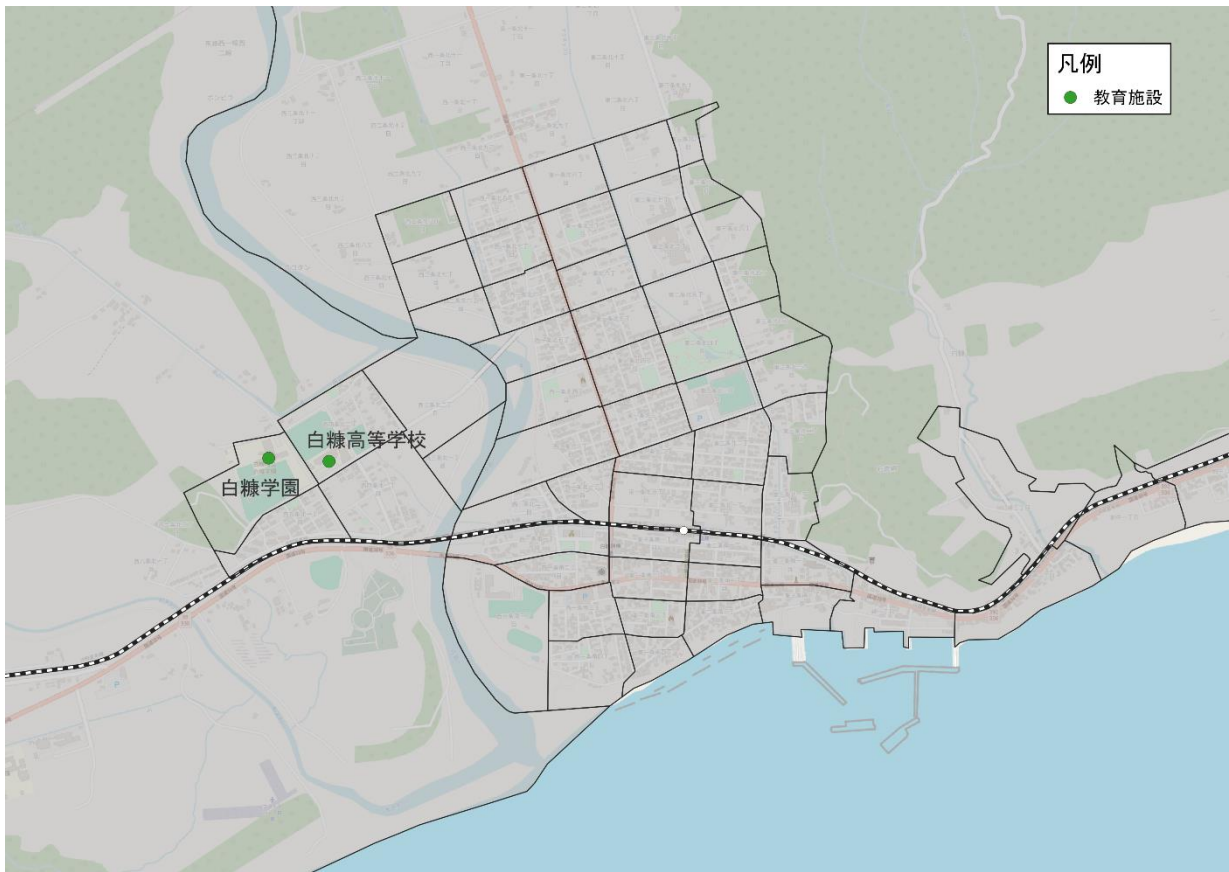


図 3-19 白糠市街地の教育施設分布図

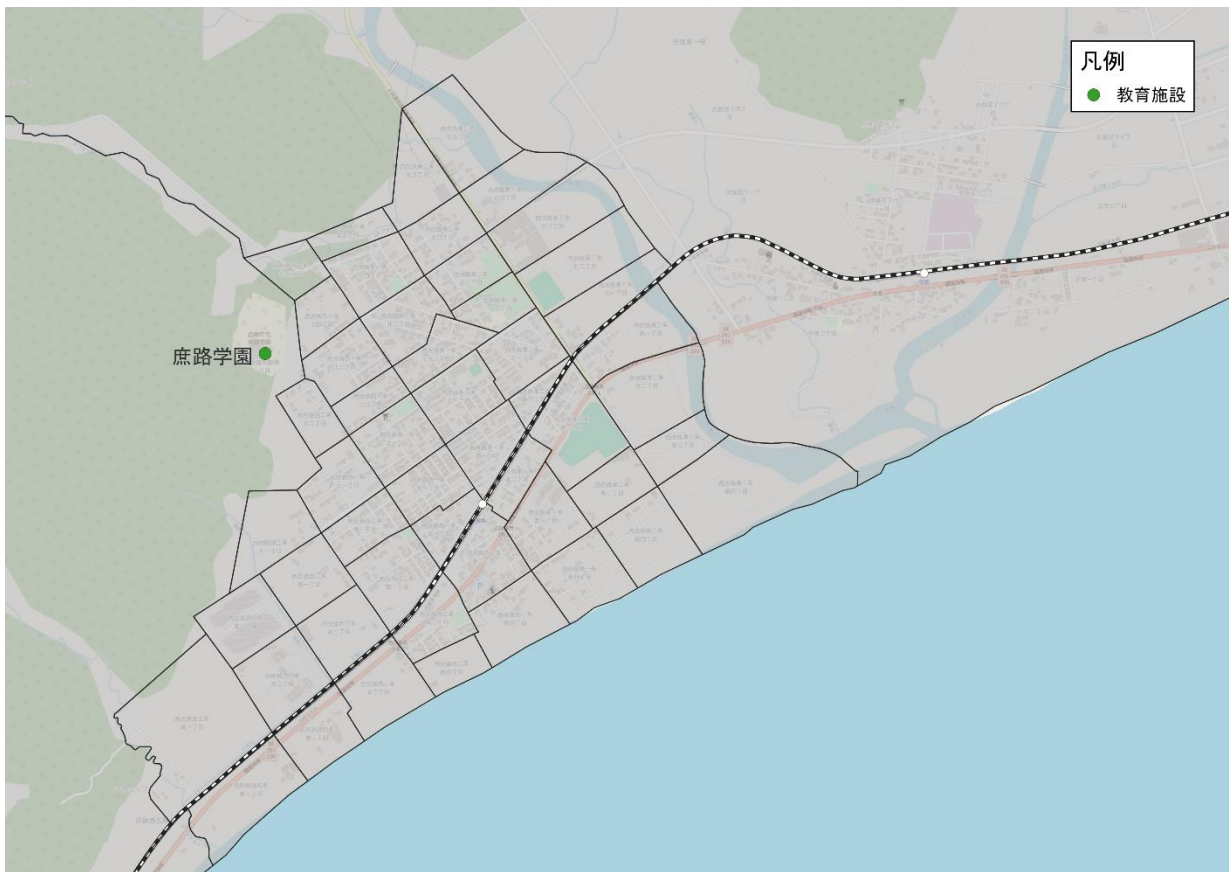


図 3-20 庶路・西庶路市街地の教育施設分布図



図 3-2 1 白糠市街地の金融機関分布図

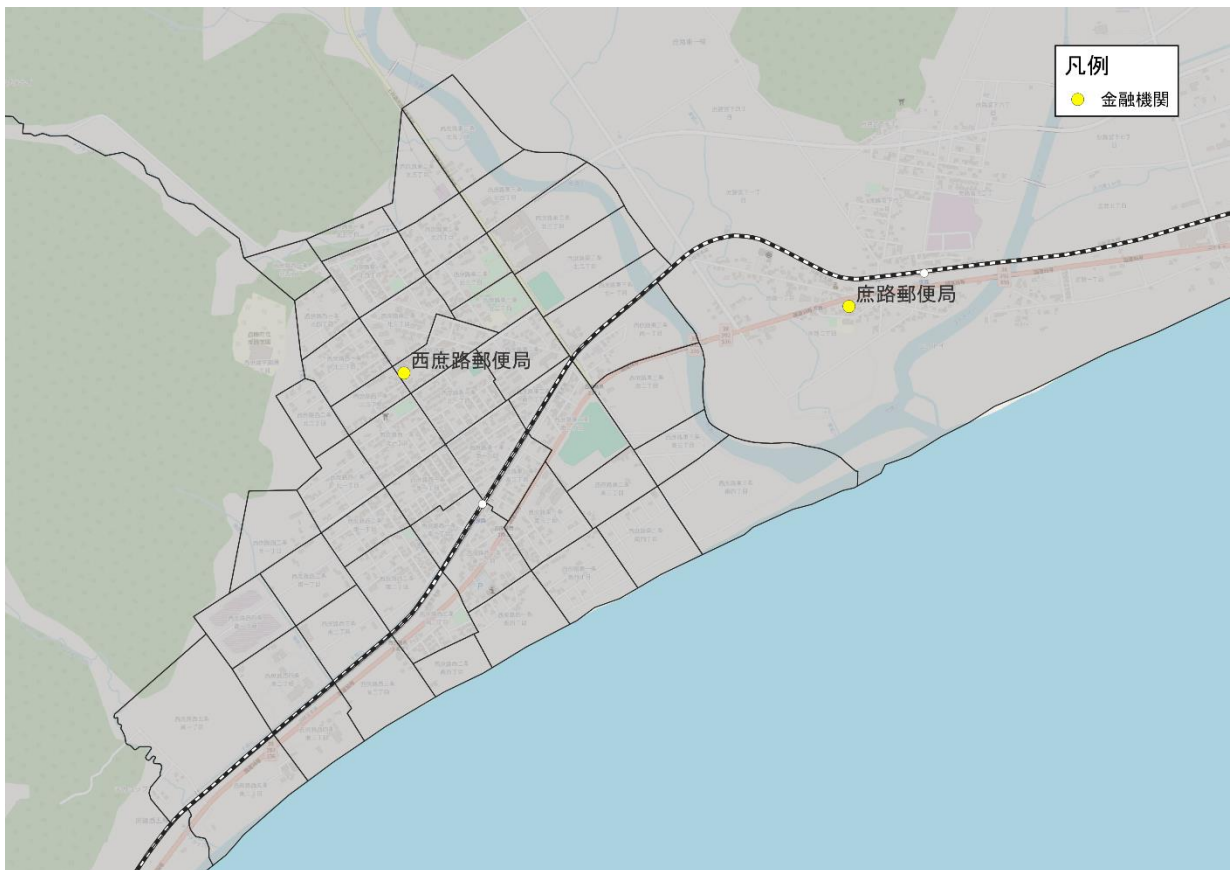


図 3-2 2 庶路・西庶路市街地の金融機関分布図